

自助・・・自らの命は自ら守る！

地デジ放送が始まり、テレビからも文字などによる災害に関する情報が入手できます。



- ① NHKのデータ放送なら、チャンネルを3にしてリモコンのスイッチの「dデータ」を押します。



- ②この画面が出て気象情報を見るには、4色あるボタンの■を押します。



- ③気象情報の画面に切り替わりますので、見たい内容を4色■ ■ ■ ■のボタンまたは、矢印の ◀決定▶ で見たい情報のところへ移動し、決定ボタンを押します。

データ放送の気象情報は、テレビに設定した地域情報(郵便番号)に基づいて、市町村ごとの情報をお伝えするのが特長です。24時間先までの3時間ごとの予報と、1週間先までの週間予報やお住まいの地域の周辺に設置されている気象庁のアメダスで観測された、降水量・気温・日照風向風速などを確認できます。

テレビに設定された地域に、気象警報・注意報が発表された場合には、データ放送の画面で大きく表示して注意を促します。気象庁から、大雨や大雪、強風や低気圧に関する気象情報が発表された場合や、日本に台風が接近しそうな場合には、防災に役立つ気象情報が掲載されます。(NHKホームページから抜粋)

◎チャンネル下呂(下呂ネットサービスに加入する必要があります)でも、様々な情報が提供されています。
[下呂ネットサービス](#) (25-3336)

次回は、減災チェックについてお知らせいたします。